

2019年 Modulo SUPER GT への取組みについて

株式会社ホンダアクセスは、2019年のSUPER GTシリーズについて、カスタマイズブランド「Modulo」発信強化の一環として、以下GT500/GT300の2チームをタイトルスポンサーとしてサポートしてまいります。

ホンダアクセスはこれまで、レーシングホイールの供給や車体技術者のレース現場への派遣を通して、極限の走行環境で起こるさまざまなダイナミクス現象を認識・解析し、Modulo製品に結びつけていくことを目指してきました。この活動は、上質かつスポーティーな専用カスタマイズパーツを装着したHondaのコンプリートカーブランド「Modulo X」シリーズの開発にも活かされています。

2019年は、Moduloブランドのさらなる理解促進・認知拡大に向け、新たな体制で挑みます。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

2019年 SUPER GT シリーズ

GT500 クラス

<Modulo Nakajima Racing (モデュロ・ナカジマ・レーシング)>

元 F1 ドライバー中嶋悟氏が率いる NAKAJIMA RACING と新たなパートナーシップを結び、「Modulo Nakajima Racing」として参戦します。ドライバーには元 F1 ドライバーで、昨年 NAKAJIMA RACING からスーパーフォーミュラに参戦したナレイン・カーティケヤン選手と、2016年GT500クラスに参戦し、デビューレースでNSX CONCEPT-GTを2位表彰台に導き、昨年は欧州がメインとなるFIA F2で優勝するなど活躍をみせたHondaのホープ、牧野任祐（まきのただすけ）選手の2名です。

- | | |
|-----------|--------------------------|
| ■マシン<車番> | Modulo NSX-GT (予定) <#64> |
| ■総監督 | 中嶋悟 |
| ■チーフエンジニア | 岡田淳 |
| ■ドライバー | ナレイン・カーティケヤン/牧野任祐 |

<Modulo Nakajima Racing 代表 中嶋悟コメント>

「チーム発足36周年となる2019年に、Modulo Nakajima Racingとして新たなSUPER GTのシーズンを迎えられることをうれしく思います。ホンダアクセスさんとの関係はレーシングホイール供給を受け始めてから4年目になりますが、Hondaの純正用品ブランド『Modulo』をチーム名に冠することになり、責任も感じています。昨シーズン終盤のレースや年末のテストなどで手応えを感じています。今シーズンに期待してください」

<Modulo Nakajima Racing ドライバー ナレイン・カーティケヤン コメント>

「長い間乗りたと思っていたGT500クラスのマシンに、Modulo Nakajima Racingのドライバーとして乗れることになり、とても嬉しいです。僕はレースも好きですし、日本も大好きです。今シーズンは家族と一緒に日本に住むことになり、レースに集中できる環境が整いました。必ず素晴らしい成績を取めますので、みなさんの熱い応援をよろしくお願いいたします」

<Modulo Nakajima Racing ドライバー 牧野任祐コメント>

「2016年シーズン途中からの参戦でしたが、SUPER GTでのデビューレースにおいて、Moduloのマシンで2位表彰台を獲得したことは今でも鮮明に覚えています。今シーズンからSUPER GTのレギュラードライバーとしてGT500クラスに参戦できて、本当にうれしいです。期待に応えられるよう全力でドライブしたいと思います」

「ホンダアクセスプレスインフォメーションサイト」

<https://www.honda.co.jp/ACCESS/press/>

お客様からの商品についてのお問合せ先：「株式会社ホンダアクセス お客様相談室 0120-663521」
受付時間：9～12時、13～17時（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）

GT300 クラス

<Modulo Drago CORSE (モデュロ・ドラゴ・コルセ) >

2018 年に続き、2019 年も「Modulo Drago CORSE」へのサポートを継続します。昨年は、国内レースで初の NSX GT3 投入ながら、第 6 戦 SUGO では驚異の追い上げで 4 位、第 7 戦オートポリスでは、初の表彰台となる 3 位を獲得するなど、着実に結果を残してきました。2019 年はライバルとの競争激化が予想される中、さらなる性能向上を図った「NSX GT3 EVO」で初優勝を目指します。ドライバーは、昨年に引き続き、2000 年全日本 GT 選手権チャンピオンなど数々の輝かしい実績を持つ道上龍（みちがみりょう）代表と大津弘樹（おおつひろき）選手です。大津選手は昨年、スーパー耐久シリーズにも参戦。「Modulo CIVIC TCR」で年間チャンピオンも獲得しています。

- | | |
|------------|------------------------------|
| ■ マシン<車番> | Modulo KENWOOD NSX GT3 <#34> |
| ■ 代表 | 道上龍 |
| ■ チーフエンジニア | 鄭永熏（チョン ヨンフン） |
| ■ ドライバー | 道上 龍/大津 弘樹 |

< Modulo Drago CORSE 代表兼ドライバー 道上龍コメント >

「Modulo Drago CORSE で今シーズンも GT300 クラスにチャレンジします。昨シーズンは苦しい展開ながらマシン参戦初年度で表彰台を獲得できました。今年は表彰台で満足することなく、優勝を目指して真剣に取り組めます。NSX GT3 のライバルの中でもナンバーワンチームであることを証明できるよう全力を尽くします」

< Modulo Drago CORSE ドライバー 大津弘樹コメント >

「昨年は、NSX GT3 で自身初の本格的なツーリングカーでの参戦となりましたが、幸いにして第 7 戦オートポリスで 3 位表彰台に立つことができました。今年はこれまで以上にチームスタッフと気持ちをひとつにして表彰台の真ん中を狙ってドライブしたいです。ファンみなさんの声援をいただきながら、一緒に優勝の喜びを分かち合いたいです」

<株式会社ホンダアクセス代表取締役社長 松居祥二コメント >

「ホンダアクセスがレースに参戦するのは、Modulo ブランドの発信や技術フィードバックのみならず、ひとりでも多くのファンの皆さまと喜びを分かち合いたいという思いがあるからです。さまざまな方とそれぞれのレースの場面で一緒に歓喜の涙を流したり、悔しい思いを味わったりする中で、私たちが『Modulo』に込めた思いを少しでもご理解いただけるのなら、これ以上の喜びはありません」